

冷媒圧力センサ

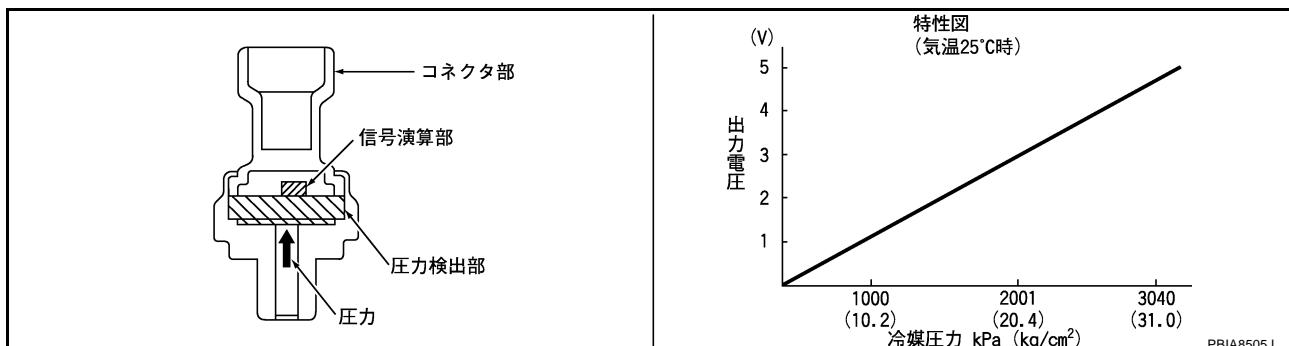
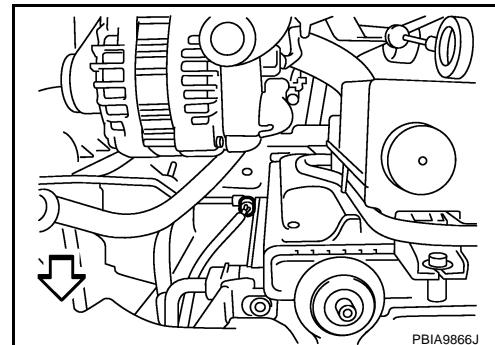
PFP:92136

構成部品概要

JBS00WWY

冷媒圧力センサはエアコンシステムのコンデンサに取り付けられている。

このセンサは、静電ボリュームプレッシャトランスデューサを用いており、冷媒の圧力を電圧に変換する。電圧信号は ECM に送信され、ECM はクーリングファンシステムを制御する。



CONSULT-II データモニタ参考値

JBS00WWZ

モニタ項目	測定条件	参考値
レイバイアツリヨクセンサ	<ul style="list-style-type: none"> エンジン回転：アイドリング A/C スイッチとプロアスイッチの両方が“ON”(コンプレッサが作動) 	1.0 - 4.0V

ECM 入出力信号参考値

JBS00WX0

参考値は各端子とアース間の電圧を測定した値である。

注意：入出力電圧を測定する場合は、ECM アース端子を使用しないこと。これによって、ECM のトランジスタを損傷させる可能性がある。ECM 端子以外のアースを使用すること。

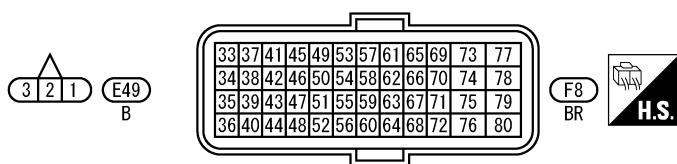
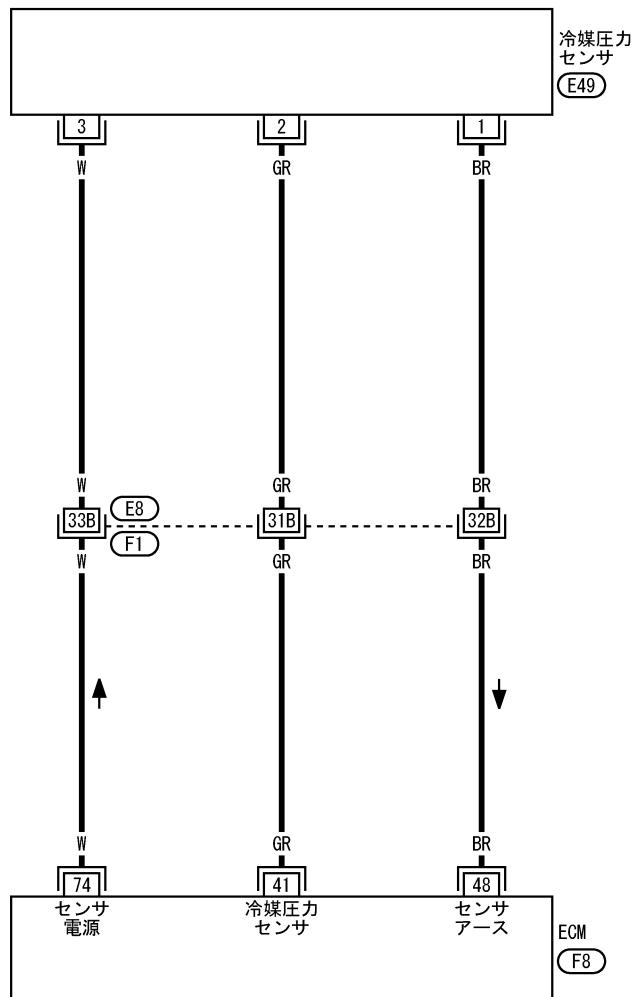
端子番号	配線色	項目	測定条件	参考値
41	GR	冷媒圧力センサ	<ul style="list-style-type: none"> エンジン回転中 暖機後 A/C スイッチとプロアスイッチの両方が“ON”(コンプレッサが作動) 	1.0 - 4.0V
48	BR	センサアース (冷媒圧力センサ)	<ul style="list-style-type: none"> エンジン回転中 暖機後 アイドル回転 	約 0V
74	W	センサ電源 (冷媒圧力センサ)	[キースイッチ“ON”]	約 5V

配線図—RP/SEN—

JBS00WX1

EC-RP/SEN-01

■ : 診断コード検出可能回路
 └ : 診断コード検出不能回路



参照先
 (F1) -SMJ
 (スーパーマルチプルジャンクション)



TBWB0324J

回路図

